

平成 29 年度第 1 回花巻市地域公共交通会議録

日 時 平成 29 年 6 月 1 日（木）午後 2 時 0 0 分～午後 3 時 0 0 分
場 所 花巻市定住交流センター 1 階 COMZ ホール
出席者 委員 28 名中 24 名出席（うち代理 4 名）※別紙委員名簿のとおり
事務局 4 名 建設部都市政策課 課長 佐々木賢二
建設部都市政策課 課長補佐 伊藤直樹
建設部都市政策課 公共交通係長 粒針満
建設部都市政策課 公共交通係主査 高橋和司

- 内 容
- 1 開会
 - 2 会長挨拶
 - 3 協議
 - (1) 副会長の選任について
 - (2) 花巻市地域公共交通網形成計画（案）について
 - (3) 東和地域及び湯口地区の予約応答型乗合交通の割引料金適用者の追加について
 - (4) 市営バスの廃止について
 - (5) 東和地域予約応答型乗合交通の運行態様の変更について
 - 4 その他
 - 5 閉会

事務局（伊藤補 定刻となりましたので、これより平成 29 年度第 1 回花巻市地域公共交通会議を開
佐） 催いたします。

開会に際しまして、人事異動等により、委員の方々も変更となっておりますので、
前回会議より変更のありました委員の皆様をご紹介します。

《新任の委員を紹介》

続きまして、事務局を紹介させていただきます。

《事務局職員を紹介》

次第に従いまして、会長よりご挨拶をいただきます。

佐藤会長 6 月の月初めのお忙しいなかご出席をいただきありがとうございます。日頃は、市
の公共交通政策につきまして、ご理解ご協力をいただきまして、改めて感謝申し上げ
ます。公共交通の果たす役割は、高齢化の進展、人口減少等のなかで重要な位置にあ
ると認識しております。従いまして、本日は、それに関わる花巻市地域公共交通網形
成計画の案が提示されておりますが、過般、皆さんに素案という形でご審議をいた
だきましたが、パブリックコメント、地域での説明会、関係機関との手続きを経まして、
改めてご協議をいただくということでございます。その他、4 点ほど皆さまにご協議
をいただくということですので、どうぞよろしく願いいたします。

事務局（伊藤補 ありがとうございます。

佐） 続きまして、「3. 協議」に移らせていただきますが、花巻市地域公共交通会議設
置要綱第 5 条第 2 項の規定により、会長が交通会議の議長となると規定されてお
りますので、これ以降は、佐藤会長に議長として進行をお願いいたします。

佐藤会長 それでは、「3 の協議」に入ります。

「(1) 副会長の選任について」を事務局より説明願います。

事務局（高橋主
査） （資料に基づき説明）

佐藤会長 ただ今事務局から説明がありましたが、このことについては前例があるようですので、事務局から説明をいただいてよろしいですか。
（「異議なし」の声）
それでは、事務局の説明をお願いします。

事務局（高橋主
査） それでは事務局案ということでご説明申し上げます。
副会長につきましては、これまで花巻市の公共交通の担当部長が副会長となっておりました経緯がございますことから、今回につきましても同様に担当部長であります花巻市の建設部長にお願いしたいと考えてございます。よろしくお願ひいたします。

佐藤会長 それでは、そのように決定してよろしゅうございますか。
（「異議なし」の声）
赤平部長さんよろしくお願ひいたします。
それでは、次に移ります。(2) 花巻市地域公共交通網形成計画（案）について事務局から説明をお願いします。

事務局（高橋主
査） （資料に基づき説明）

佐藤会長 それでは、説明が終わりましたので、皆さんからご質問、ご意見ををお願いします。

伊藤（誠）委員 花巻市自治推進委員会及び地域協議会の諮問結果について、「原案を可とする」「賛成する」「了とする」と表現が違いますが、この意味はなんでしょうか。

事務局（高橋主
査） 各協議会からの答申書の記載をそのまま記載させていただいたもので、意味は同じものでございます。

伊藤（誠）委員 パブリックコメントでかなり細かく意見を言っている方がいますが、この方はどのような方でしょうか。

事務局（粒針係
長） この方の個人的な情報というのは分かりかねますが、行政の色々な課題等に関心を持っていただいて、様々なところにご意見をいただいている方だと思っております。

佐々木（一）委
員 予約応答型乗合交通の料金の400円というのは、用を足したあとの帰りも400円かかるということでしょうか。

事務局（粒針係
長） 帰りの便についても400円となります。1乗車につき400円と考えていただければ良いと思います。

菊池委員 P145の事業スケジュールで、路線バスについてですが、平成31年度に調査、評価、見直し検討を行うこととなっておりますが、その前段階で病院の移転等を含めた見直し案を模索していくということなのか、または、事業者関係者での協議に付託されてそ

ちらで検討するというのか、それとも現在は考えていることはないということなのかお考えをお聞きしたい。

事務局（粒針係長） 病院に限らず街中様々な計画がありますが、P145にある見直しの期間というのは、一つの区切りとして予定しているもので、ここ以外では見直しを行わないということではありませんし、それぞれの事業に合わせて、事業者さんとその都度協議をしながら適切な見直しをしていきたいと考えております。

阿部委員 宮野目地域は、どの線が廃線になった場合に予約乗合バスを導入するというのでしょうか。石鳥谷線でしょうか。

事務局（粒針係長） 石鳥谷線は、幹線路線として維持していく路線と位置付けております。宮野目地域は、天下田団地線が西宮野目を一部通っているということで位置付けておりますが、その路線が廃止になればということではなく、他の路線の競合等、全体的な状況を見ながら判断していきたいと考えております。

阿部委員 天下田団地は、住所は西宮野目だが、地域としては花巻地域の松園である。

事務局（高橋主査） スケジュールで今後導入を検討する地域で記載している地域は、路線廃止だけではなく、他路線との競合などの課題が解決した際に導入する地域として整理しているものであります。宮野目地域には、路線バスの石鳥谷線が真ん中を走っておりまして、その競合についても解決する必要があります。それらの課題が解決すれば、導入の時期が前になることもあると考えております。

阿部委員 パブリックコメントの回答の中で、民間事業者が運行する支線路線の維持が困難になった場合に導入する地域として位置付けていると回答していますが、何線が廃止になるから導入するというものなのか、全く新たに導入を検討してもらえるものなのかどっちなのかをお聞きしたい。

事務局（粒針係長） パブリックコメントの回答の中で、平成 32 年度以降に民間事業者が運行する支線路線の維持が困難になった場合に導入すると確かに回答してございます。先ほど、高橋からも申し上げましたとおり、支線、幹線を含めた競合の部分を調整させていただいて、その中で検討していきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

阿部委員 地域のなかで、行政区長をはじめ、この計画について問い合わせをしており、予約応答型乗合交通がどの支線が廃止なれば導入になるのか具体的に導入の条件がどのようなものなのかをお聞きしたかったものなので、総合的に考えるなかで需要が出てきた際は検討していただけるということで分かりました。

小原（宏）委員 この計画の決定の手続きについて、この会議で承認を得られれば、（案）がとれるということでしょうか。

事務局（粒針係長） はい。本日のこの会議でご承認をいただきましたらば、市長決裁を得て、国に提出するという流れになってございます。

小原（宏）委員 6月24日まで東和地域内で予定されている地域説明会というのは、計画が決まったことについての説明会ということですか。

事務局（粒針係長） 6月24日まで東和地域で開催しております地域説明会は、このあとの協議事項の市営バスの廃止及び東和地域の予約応答型乗合交通につきまして、昨年8月にもご説明申し上げまして、続いて今年の3月にもご説明申し上げましたけれども、大きな変化がありますので、具体的な事業についてご説明をしているところでございます。

小原（宏）委員 結論を説明するということで、要望を聞くということではないのですね。

事務局（粒針係長） 決して、そういうことではございません。今、予定されている内容をご説明させいただくというものでございます。予約応答型乗合交通については、10月の開始まで期間がございますので、その中で必要な見直しは図っていきたいと考えております。

小原（宏）委員 地域では、要望を出しても通らないのであればやる必要がないという意見も出ているので、発言したものです。

佐藤会長 他にご意見、ご質問がないようですので、計画（案）を承認することによろしいですか。
（「異議なし」の声）
それでは、次に移ります。（3）東和地域及び湯口地区の予約応答型乗合交通の割引料金適用者の追加について、事務局の説明をお願いします。

事務局（高橋主査） （資料に基づき説明）

佐藤会長 事務局の説明にご質問、ご意見がございますか。ご質問等がないようですので、原案のとおり承認したいと思います。
続きまして、（4）市営バスの廃止について、事務局の説明をお願いします。

事務局（高橋主査） （資料に基づき説明）

佐藤会長 事務局の説明にご質問、ご意見がございますか。

小原（宏）委員 市営バスの廃止はやむを得ないと思います。

佐藤会長 他にないようですので、原案のとおり承認することによろしいですか。
（「異議なし」の声）
それでは、（5）東和地域予約応答型乗合交通の運行態様の変更について、事務局の説明をお願いします。

事務局（高橋主査） （資料に基づき説明）

佐藤会長 事務局からの説明が終わりましたが、先に導入しております石鳥谷地域の状況についても、説明をお願いします。

事務局（高橋主査） 石鳥谷地域予約乗合バスですが、2月から運行開始してから大きなトラブルもなく

査) 順調に運行しております。これまで1日最大で45人の方の利用があり、もう少し利用が伸びてくれるのではと期待しているところでございます。前年同月との比較ですが、昨年度は春先から利用者が減っていたところですが、2月、3月、4月と前年度並みに回復しております。5月になって、前年度を少し超えたところでございますので、今後も注視していきたいと思っております。

小原(宏)委員 運行の形態ですが、市営バスの廃止はやむを得ないと申し上げましたが、市営バスは毎日運行しているわけです。地域説明会の意見の中で、予約応答型乗合交通を毎日運行できないかという質問に対し、経費がかかるため出来ないと回答していますが、毎日運行した場合はどのくらいの経費がかかるのですか。

事務局(粒針係長) 市内全域の8地域に予約応答型乗合交通を導入する平成35年度までの計画の中で、経費の試算も行っております。現行の公共交通にかかる経費は、概ね9千万円ほどかかっておりますが、これを全域に予約応答型乗合交通を拡大した場合に、支線が徐々に廃線になっていくことも合わせまして、概ね1億2千万円ほどの経費がかかると試算しております。これは、あくまで予約応答型乗合交通を週3日で運行した場合の経費でございまして、これを倍の日数を運行しますと概ね倍くらいの経費がかかるという試算をしております。

小原(宏)委員 7時台の運行の要望も出ていて、それも難しいとのことだが、地域の中ではそういった部分での不満もあるようなので、説明会の中で意見がでると思います。

事務局(粒針係長) 委員おっしゃるとおり、7時台の運行ができないかというご意見も頂戴しておりますが、それを実現するためには経費の問題もございまして。そのような部分をカバーする意味合いもあり、東和地域ではスクールバスへ一般の方々も混乗する制度を今回導入したいと考えており、教育委員会とも協議をしております。それが実現いたしますと、朝7時台のスクールバスに一般の方々も乗ることができますので、そのようなことも組み合わせながら対応していきたいと考えております。また、7時台の運行となりますと事業者さんとの協議も出てまいりますので、今後の課題とさせていただきたいと思っております。

佐藤会長 説明会もあるようなので、その席でまた説明するということです。
他に、ご質問等ないようですので、原案のとおり承認することよろしいですか。
(「異議なし」の声)
それでは、原案のとおり承認したいと思います。
本日予定の協議案件は以上ですので、私の役目を終了いたします。

事務局(伊藤補佐) 佐藤会長ありがとうございました。
次に、次第の4「その他」ですが、事務局からは、特に用意しておりませんが、皆様から何かございますか。

それでは無いようですので、平成29年度第1回花巻市地域公共交通会議を以上で閉会とさせていただきます。皆様お忙しい中ご参集いただきまして、誠にありがとうございました。

花巻市地域公共交通会議委員名簿

任期 平成28年9月1日～平成30年8月31日

No.	区 分	団体（事業者）名及び役職名	氏 名	備 考	
1	第1号委員 東北運輸局岩手運輸支局の職員	国土交通省東北運輸局岩手運輸支局 首席運輸企画専門官	伊 藤 誠		
2		国土交通省東北運輸局岩手運輸支局 首席運輸企画専門官（地域公共交通網形成計画担当）	佐 藤 雅 和	（新任）	
3	第2号委員 岩手県南広域振興局の職員	岩手県南広域振興局経営企画部 企画推進課長	四 戸 克 枝	（代理） 企画推進課 技師 五日市 千秋	
4	第3号委員 関係する花巻警察署の職員	岩手県警察花巻警察署 交通課長	折 居 勝 弘		
5	第4号委員 関係する道路管理者、一般乗合旅客自動車運送事業者（乗合バス業者）、一般乗用旅客自動車運送事業者（タクシー業者）、一般乗合旅客自動車運送事業者が組織する団体（タクシー協会、バス協会）、一般旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転者が組織する団体（労組）、鉄道事業者	国土交通省東北地方整備局岩手河川国道事務所 調査第二課長	佐々木 博 樹	（新任） （代理） 調査第二課 専門官 滝沢 潤一	
6		岩手県南広域振興局土木部 花巻土木センター 道路整備課長	田 家 清 子	（新任） 欠席	
7		花巻市建設部道路課長	澤 田 利 徳	（新任） 欠席	
8		岩手県交通株式会社 乗合自動車部次長	山 下 剛 毅	（代理） 運行課 課長 宮古 貴博	
9		岩手県タクシー協会花巻支部 支部長 （株式会社文化タクシー代表取締役）	立 花 徳 久		
10		花巻地区タクシー業協同組合 専務理事 （株式会社平温泉タクシー代表取締役）	久保田 明 寿		
11		公益社団法人岩手県バス協会 事務局長	鈴 木 一 成		
12		岩手県交通運輸産業労働組合協議会 執行委員 （岩手県交通労働組合）	菊 池 行 雄		
13		東日本旅客鉄道株式会社 新花巻駅長	田 村 忍	（新任）	
14		株式会社東和町総合サービス公社 総務部長	小 原 基 美		
15		第5号委員 住民または利用者の代表	花巻市PTA連合会 会長	佐 藤 誠 吾	欠席
16			花巻市社会福祉協議会 事務局長	小田島 克 久	
17			花巻市地域婦人団体協議会 常任理事	宮 森 和 枝	
18			花南地区コミュニティ会議 会長	伊 藤 實	
19	太田地区振興会 会長		佐 藤 定	（会長）	
20	宮野目コミュニティ会議 会長		阿 部 清 孝		
21	矢沢地域振興会 会長		押 切 悟		
22	内川目コミュニティ会議 会長		佐々木 一 夫	（新任）	
23	八重畑コミュニティ協議会 会長		佐 藤 芳 彰		
24	東和東部地区コミュニティ会議 会長		小 原 宏		
25	第6号委員 学識経験者その他市長が必要と認める者	岩手県立大学総合政策学部講師	宇佐見 誠 史	欠席	
26		花巻商工会議所地域開発委員会 委員長	奥 山 隆		
27		一般社団法人花巻観光協会 専務理事	平 塚 正 隆	（代理） 事務局長 高橋 徹	
28	第7号委員 市長が指名する花巻市の職員	花巻市建設部長	赤 平 勝 也	（新任）	